

## 今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2017年12月18日]

### 11月の農業情報

**タイトル** キャベツは今年も作付け面積が増加

**とき** 平成29年10月17日(水)

**ところ** 赤羽根文化ホール(田原市赤羽根町)

**主体・対象** JA愛知みなみ常春部会(398名)

#### 内容

JA愛知みなみ常春部会が出荷会議を開催し、平成29年度産キャベツの出荷計画を報告した。

28年度に続いて29年度も10-4月出荷の作付面積が増加傾向にある。今年度のレギュラー(10kg段ボール箱)出荷の作付面積は756haで28年度よりわずかに増加した。また総出荷数量はコンテナ出荷による加工向けを含めて5万2千t(昨年度対比102%)を計画している。

「キャベツの供給責任産地」としてシーズンを通じた安定出荷を実現できるよう、農業改良普及課は部会や関係機関と連携してコナガ対策や省力施肥の実証を行っている。今後も病害虫の発生状況や台風等の気象条件に対応したタイムリーな情報提供を行っていく。



出荷会議の様子